



最近ニュースで面白いコメントを耳にし考えさせられました。

それは世界中がアメリカ人の味覚に影響されつつあるというものです。

「今や世界中の人がアメリカ人のように食べ、生き、死んでいます」とキャスターは続けます。ああ、これはまさしく日本のことだ、と思いました。店にはクッキー、ケーキや甘いものが並びます。国境を越えているのは食べ物の種類だけでなく、その調理法や食べ方です。出来合いでパックされたものをチンしたりお湯を注ぐだけ、という食べ物の数の多いこと、信じられません。コンビニにひとつ走りエッペン我が家の味？アメリカではファーストフード業界が繁盛しています。でもこんなにファーストフードばかり食べるなんて褒められたものではありません。いろいろあるのはいいことですが、伝統的な日本食の良さが消えつつあります。緑茶よりクリーム入りコーヒー、魚より肉、米よりパンが好きですか。日本に居たら気づかないかもしれないけれど、アメリカ式の食生活やライフスタイルの影響は恐ろしいですよ。コレステロールやがん、肥満はほんの助走に過ぎません。次の世代の日本人が心配です。「猿まね」するより人の振り見てわが振り直せ、です。悪いことは言いません。昔からの伝統食を食べましょう。

Monkey See Monkey Do

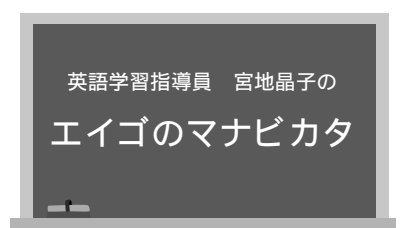


ヤマoka

I recently heard an interesting comment on the news that spurred my thinking. It was about how the rest of the world is starting to succumb to the influence of the American palate. "People in other countries are eating like Americans, living like Americans and dying like Americans", the anchorwoman announced. Oh no, this is definitely the case in Japan I thought to myself. Cakes, sweets and cookies line the shelves in grocery stores. And it's not just the types of food that are transcending borders, it's the way food is prepared and eaten here too! The number of pre-made, pre-packaged, pop-it-in-the-microwave, just-add-hot-water foods is unbelievable! Just run to a convenience store and you've got an "a-hem" homemade dinner, right? The fast food industry is flourishing in the U. S. However, this voracious consumption of fast food is not admirable! An unhealthy diet combined with a lack of exercise is not a lifestyle to follow! I know variety is nice, but the good parts of a traditional Japanese diet seem to falling to the wayside. Do you prefer coffee and cream to green tea? Meat to fish? Bread to rice? You may not be able to see it over here, but the repercussions of an American diet and lifestyle are scary! Cholesterol, cancer and obesity are just a start! I'm scared for the next generation of Japanese! "Monkey See, Monkey Learn" would be a more ideal outcome! Take it from me and stick to your traditional bananas!

見が分かれ、開始時期は明言されていません。さて、ちよつと古い朝日新聞の視点からですが、同時通訳の草分け鳥飼玖美子氏（立教大学教授）がこんなことを言っていました。「小学校ではまだ体系的な教育が実施されていない中で、実際に英語学習の導入を担うのは中学である。中学生は母語をほぼ習

小学校の英語がいよいよ必修化される、という報道がありました。現在でも93.6パーセントの小学校でなんらかの英語活動がなされていますが、必修化になれば北は北海道から南は沖縄まで5・6年生がいつせいに週に一度の英語活動を行うこととなります。とはいえ今回の審議も賛成反対と意見が分かれ、開始時期は明言されていません。



第25回

### 小学校英語の必修化決まる??

得し、分析能力も発達していると同時に、しなやかな感性と素晴らしい記憶力を持っている。外国語習得には最適である。」と。そして三つのことを提言しています。

- 一、意欲と熱意にあふれた優秀な人材を中学に投入すること。
- 二、中学三年間にわたり、一クラス15人程度の少人数クラスを実現すること。
- 三、週三時間を週5〜6時間にする。

思い切った提言ですが、小学校の必修化もまだの今、「英語が必須だと言うのなら、中学にこそ潤沢な予算を投入し、外国語学習の質と量を確保するべき」という意見は正しい。しかも鳥飼氏は続けて、「中学を主軸に据えた改革は、英語が使える日本人」を超えた、21世紀の多文化世界で縦横に活躍する人材を育成する、という視点に立脚して考えたい。」と述べています。

ただ英語ができてもただだということでしょう。